

Q13

## 大規模校で機能する 校内支援体制の組織づくりは？

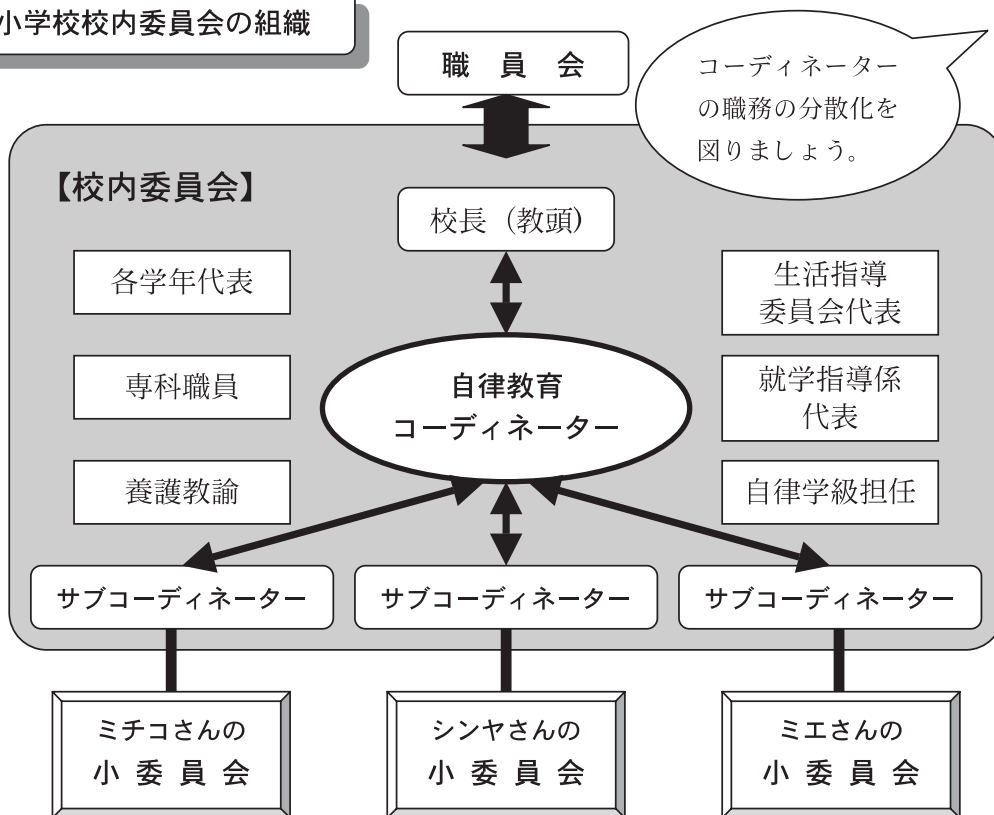
まずは  
ここから



- 校内委員会内に個別の事例に対応する小委員会を設けます。
- 小委員会には、サブコーディネーターを置きます。

大規模小学校（25学級）の取組の例を紹介します。この小学校では、一つの校内委員会では効率的な動きが困難なことから、次のような組織づくりをしています。

A 小学校校内委員会の組織



サブコーディネーター指名順位

- |            |           |          |
|------------|-----------|----------|
| ① 該当児童学年教諭 | ② 自律学級担当者 | ③ 生活指導係  |
| ④ 養護教諭     | ⑤ 教務主任    | ⑥ 専科教諭 等 |



**【キーポイント】** 大規模校では、一人の自律教育コーディネーターがすべての子どもに対応することは困難です。サブコーディネーターを位置付けることによって、ネットワークのよい校内支援体制とすることができます。コーディネーターは1人と決めつけない柔軟な対応が必要です。